

## 【イベント案内】

### 県立宮ヶ瀬ビジターセンター

●自然教室「『歩く信仰』の歴史を訪ねて ～飯山白山～」  
 内容：丹沢の山麓で参詣・巡礼・修験の足あとを訪ね、歴史溢れる東丹沢をろうろ！  
 開催日：3月17日(日)  
 講師：城川隆生氏(日本山岳修験学会会員)  
 対象：30名(一般：高校生以上)  
 参加費：2,500円  
 締切り：2月25日(月)  
 ※詳しくは、宮ヶ瀬ビジターセンターまで！

### ●企画展「空から見た丹沢」

内容：丹沢を空から見たら…？ヘリコプターで撮影した丹沢の雄姿を大型写真で紹介！  
 開催期間：3月31日(日)まで

### 県立丹沢湖ビジターセンター

●自然教室「野鳥観察はじめての歩」  
 内容：野鳥観察に興味はあるけれど一人で見る自信がない。そんな方を対象に、丹沢湖周辺でのんびり冬鳥などを観察します。  
 開催日時：2月9日(土)9:30～15:30  
 集合：三保ダムサイト駐車場  
 解散：丹沢湖ビジターセンター  
 対象：小学生以上20名  
 ※小学生は保護者同伴 ※応募者多数の場合は抽選  
 参加費：1,000円(保険代、資料代)  
 その他：午前と午後で場所を移動します。自家用車以外の方は別途バス代240円がかかります。  
 申込方法：往復はがき又はFAXに行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号(返信先FAX番号)を記入し丹沢湖ビジターセンターまで。  
 締切り：1月28日必着

### 箱根ビジターセンター

●写真展「富士山360°写真展」  
 内容：日本の名峰富士山。現在ユネスコの世界文化遺産に登録を打診しています。そんな日本人の心の家徴である富士山を周辺の市町村の様々な角度から覗いてみよう  
 開催期間：12月15日(土)～2月17日(日)  
 開催場所：多目的ホール

### 県立秦野ビジターセンター

●自然教室「考えよう！自然にやさしい山歩き」  
 内容：登山道整備のプチボランティア体験！丹沢の自然や現状について登山しながら楽しくお伝えします。  
 開催日時：2月24日(日)9:15～16:00頃  
 場所：秦野ビジターセンターと大倉尾根 一本松付近まで。(標高差約490m)  
 対象：中学生以上30名  
 ※中学生は保護者同伴 ※応募者多数の場合抽選  
 参加費：1人 1,500円(保険代込)  
 協力：NPO法人みろく山の会  
 申込方法：往復はがきに行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入し秦野ビジターセンターまで。  
 締切り：2月7日必着

### 県立陣馬自然公園センター

●第3回神奈川県立陣馬相模湖自然公園の写真展  
 内容：陣馬相模湖自然公園の風景や生き物を公募により集めた61枚の写真で紹介しています。  
 自然公園内で織りなされる自然の写真をご覧ください。  
 開催期間：平成24年12月8日(土)～平成25年3月20日(水)  
 開催場所：陣馬自然公園センター展示室

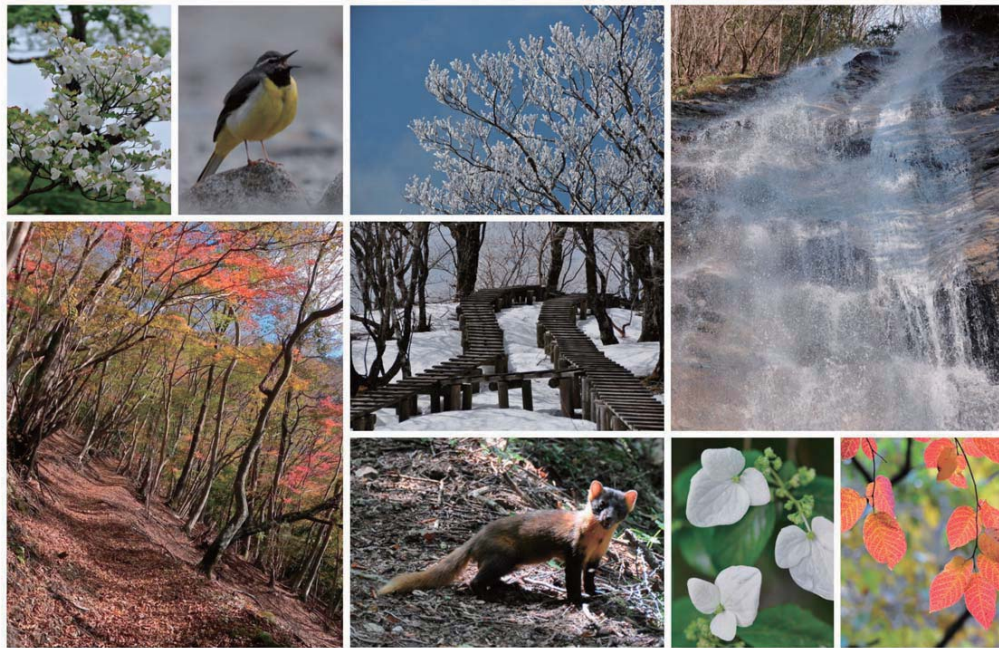
2013

12月号  
No.102

～自然公園から季節のたよりをお届けします～

# 神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園



## 新しい一年、新しい登山を始めませんか

### 西丹沢自然教室

新しい一年、あなたはどんな山登りを計画していますか。今まで登ったことのない魅力的な山に今年こそ登るぞと意気込んでいる方も多いのではないのでしょうか。  
 『毎月登山』と聞くとあなたはどんな登山をイメージしますか。健康のために毎月どこかの山に登るのもいいですね。丹沢に毎月登っている方も多いのではないのでしょうか。

山域を限定して西丹沢に毎月登っている方もいらつしゃいます。四季の変化がよりいっそう感

じられとても楽しく、病みつきになっている方もいるのではないのでしょうか。

新しい一年が始まるにあたって、お気に入りの山に毎月登ることをおすすめします。春夏秋冬、あなたのお気に入りの山に毎月登り続けられれば、見たことのない花、新緑、紅葉、雪景色などなど、今まで知らなかった新たな表情にきっと出会えるはずです。そしてお気に入りの山が今以上に好きになるはずです。(赤塚)

## 自然公園へ出かけよう



休館日のお知らせ  
 県立ビジターセンター：月曜日(祝日開館)、祝日翌日(土日開館)  
 1～3月第2水曜日(祝日開館)  
 年末年始(12/29～1/3)  
 箱根ビジターセンター：6月第2水曜日とその翌日、  
 年末年始(12/28～1/1)

### 県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15  
 Tel046-288-1373 Fax046-288-1162  
 開館時間 9:00～16:30  
 (1/4～2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

### 県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513  
 Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311  
 開館時間 9:00～16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>

### 県立陣馬自然公園センター

〒229-0201 相模原市緑区佐野川1659-3  
 Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270  
 開館時間 9:00～16:30  
 (12/1～3/31は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jjinba-vc/>

### 県立丹沢湖ビジターセンター

〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515  
 Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777  
 開館時間 9:00～16:30  
 (1/4～2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>

### 県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川1867-2-9  
 Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940  
 開館時間 8:30～16:30  
 (12/1～3/31は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

### 環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根日礼場164  
 Tel0460-84-9981  
 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
<http://www.mm.jp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

編集・発行：公益財団法人 神奈川県公園協会 〒231-0027 横浜市中区扇町3-8-8関内ファーストビル6階

TEL:045-651-0931 FAX:045-651-0932

公園課(自然公園担当)：sizenkouen@kanagawa-park.or.jp ホームページ <http://www.kanagawa-park.or.jp/>

後援：丹沢大山自然再生委員会

神奈川県公園協会

検索

## 赤、青、黄色。冬鳥たちのシグナル。箱根ビジターセンター

一年でもっとも寒い季節がやってきました。だからといって「この時期外に出て自然観察なんてしたくない!」なんて思っていたら損をしますよ!だってこの時期にしか出会うことのできないとっても美しい野鳥たちに箱根では出会うことができるんですから。

まずは青信号のルリビタキ。夏の間亜高山帯で繁殖し冬になると低山や平地においでます。1羽1羽なわばりをもっているので一度出会えたポイントへ行けば何度も出会うことができます。

黄色信号のマヒワ。アザミの種やオオバヤシャブシの実などの小さな種を一生懸命ついでている群れに出会うことができます。大群が飛

び立った時、目の前に黄色いカーテンが広がる瞬間は見事です! 赤信号のベニマシコ。サクラの花芽やイネ科の小さな種が大好き。藪の中から「フィッフィッ」という声したら立ち止まってジッと観察してみましょう。運がよければ真っ赤なオスが飛び出してくるかもしれません。他にも箱根ではたくさんの冬鳥と出会えます。ハギマシコ、アカハラ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ...冬にしか出会うことのできない彼らを探しにフィールドに出かけましょう!(須田)



ルリビタキ



マヒワ



ベニマシコ

## 「あ、鳥だ?」



登山道を歩いていてふっと視界の隅に影が...あわててカメラや双眼鏡を手に覗いてみる。なんていう経験はありませんか?上の写真もそんな瞬間に必死に撮影したものです。

冬は葉が落ち、視界も広がります。ガサガサと聞こえる落ち葉の上を動く音の主、視界の隅を動いたもの等、生き物の姿を確認しやすい時期

## 丹沢的な植物

丹沢には多くの人が季節の花を目的に訪れます。西丹沢では春のサクラやゴヨウツツジ(シロヤシオ)、初夏のサンショウバラ、秋のイワシャジンなどが人気です。

丹沢にはとても多くの花が咲きますが、そこに花が咲くには「理由」があることを知っていますか?温度や湿度などの環境、地質学的な理由など、様々なものがあります。また、増えすぎたシカや人間による盗掘など、植物が減ってしまう理由もあります。

丹沢湖ビジターセンターでは平成25年1月5日から3月31日の



丹沢を特徴づけるイワシャジン



シカが食べないため増加オオバイケイソウ

期間で、丹沢の植物についての企画展を開催します。スタッフが撮影した植物の写真を展示し、そこから分かる丹沢の特徴的な自然や問題を紹介しますので、ぜひお越しください。(鉄谷)

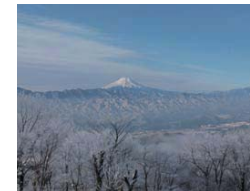
## 丹沢湖ビジターセンター

## 冬の陣馬山

雲ひとつない吸いこまれそうなくらい澄み切った深い青空。この空に映える景色は雪が輝く一面の銀世界、雪化粧の壮大な富士山、南アルプスの山々や関東平野の一望。この美しさは到底言葉では言い表せません。

朝一番、雪の上にはノウサギ、ニホンリス、テンなどの足跡が残り、運が良ければモコモコの冬毛の動物たちに会えるかもしれません。葉が落ち、見通しがきく林の中では寒さを防ぐため、ぶっくらと羽毛をふくらませている野鳥たちが見られるでしょう!!

みなさんもしっかり防寒対策をして冬の陣馬山にお越しください。(荒井)



白く染まる木々と富士山



真っ白に雪に染まった山頂にたたくむ白馬



ルリビタキ



タヌキ

## 愉快的森の妖精たち

丹沢の山を彩っていた紅葉も終わり、木々の葉もすっかり落ちてしまいました。けれど、裸ん坊になった木でも、枝先をよくみると、小さな冬芽を見つけることができます。春に芽吹くため、葉や蕾がぎゅ〜と詰まった冬芽。冬の厳しい寒さや乾燥などから身を守るために、固い鱗やふわふわの毛で周りを覆うなど、様々な工夫をしています。

そして、時にはかわいい顔をした妖精(?)に出会えることもあります。顔のように見える部分は、葉っぱが落ちた痕の模様です。にっこり笑った顔や、羊の様な顔など、木の種類によって実に個性豊かです。同じ木でも、1つ1つの冬芽をみても、それぞれ表情が違って、なかなか面白いものです。

この冬は冬芽の妖精たちの色々な顔を探しに、そして冬芽に寒さを乗りきる知恵を教えてもらいに、丹沢へ出掛けてみてはいかがでしょうか。(柳沢)



にっこり笑ったカラスザンショウ



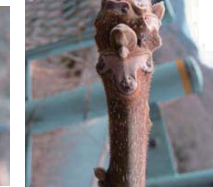
スリムなカラスザンショウ



とんがり帽子のシラキ



毛むくじらのケヤマハンノキ



羊の顔の様なオニグルミ

## 冬の丹沢に備えて

神奈川県の中で雪の装備?アルプスじゃあるまいし、などと侮ることなかれ。標高の高い山では100cmを超える雪が積もることもあります。丹沢では例年12月ごろから雪が降り始め、2月~3月にかけて特に雪が多く降り、場所によっては4月中旬まで残ります。2012年は丹沢山(標高1,567m)の1,000m以上では、12月初頭から数センチメートルの積雪が観測されました。最新の情報は登山口最寄りのビジターセンターでご確認ください。



丹沢山 2011年2月13日撮影



畦ヶ丸付近の登山道 2011年12月9日撮影  
この日の畦ヶ丸山頂の積雪は5cm。量は多く無いですが、雪が積もると登山道も分りにくくなります。また、レインウェアの装備がないと、服がぬれて体温を下げる原因にもなります。

防寒用の手袋と軽アイゼン  
写真のアイゼンは爪が6本ですが、8本や12本爪のものもあります。